



探そう！
手づくり名産

カステラ(プレーン)1,000円/1本
この他、抹茶、苺、金ごまなどがあります。

贅沢な手づくり高級カステラ
厳選した卵を贅沢に使った手づくりゆえに、重厚感のあるしっとりとした舌触りとふくよかな香り、さらめのある食感と風味が味わえる逸品です。
六斎堂
〒榎原市今井町2-10-29 ☎0744-22-0806
■10:00~17:00 ☽月・火曜



伝統的な手づくり醤油の味
明治の終り頃から続く醤油屋。伝統的な杉桶醸造方式で、1年半以上発酵させて熟成したもろ味から、香味豊かな手づくり醤油を造っています。
恒岡醤油醸造本店
〒榎原市今井町3-2-34
☎0744-22-2071 ■9:00~17:00
☽年末年始



夢ら咲(200ml) 410円
吉野杉桶「純」(300ml) 410円



豪商のしつらえ酒造業町家
18世紀中頃に建てられた2階建町家で2階に座敷等が設けられ、豪商の片鱗がうかがえます。古くより「上品寺屋」の屋号で酒造業を営み、今に至ります。
河合酒造(町家見学可/要予約)
〒榎原市今井町1-7-8 ☎0744-22-2154 ■9:00~17:00 ■1階のみ見学100円(ハンプレット付150円) / 1・2階見学(ハンプレット付300円) ■不特定



河合酒造特製奈良漬 200g・800円
この他、きゅうり、すいかがあります。
※種類により、価格が異なります。



華蔵にあるジオラマ
東西約60m、南北約310m、面積にして17.4haの広大な敷地にジオラマが。町内に約700棟の建造物のうち約500棟が伝統的建造物の指定を受けています。



華蔵西隣の駐車場に車をとめて今井町に潜入！

散策の前に必見!!
華蔵は今井町散策の拠点です。町のジオラマをはじめ各種展示物を見学し、町内マップを入手してから出かけましょう。
〒5150
華蔵 今井まちなみ交流センター
〒榎原市今井町2-3-5 ☎0744-24-8719
■9:00~17:00(最終入館16:30) ■無料
☽月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/25~1/5) ■ありまちなみ広場駐車場(華蔵西隣)(30分以下無料/1時間以内200円/1~1.5時間300円/1.5~2時間410円/2時間~510円)

特集1
知らないまちへ
足のぼそ

柵奈原良

お食事どころ 町家の玄関を入るとそこは別世界!



本格的薬膳料理で免疫力up!
お食事処 やくぜん
漢方薬局の直営店。その強みを活かす予防医学の観点から季節の酵素を含む薬膳料理をお手頃価格で提供してくれます。お茶や前菜、デザートにいたるまで、見た目よく、美味しくお料理いただけます。
〒榎原市今井町4-11-30 ☎0744-20-3266 ■11:00~16:00 火曜(祝日の場合は翌日)
おまかせ御膳1,800円(高麗人参ひけふら付)



非日常空間で珠玉の美味を。
フレンチレストラン Tama (完全予約制)
伝統野菜をはじめ、今が旬の地場食材を用いた品質の高いフレンチを提供してくれます。町家の特徴を活かしたスタイリッシュな店内からは野趣に富んだお庭が眺められ、ゆったり食事を楽しめます。
〒榎原市今井町4-5-14 ☎0744-24-8868 ■昼12:00~15:00(LO 13:30)、夜18:00~22:00(LO 20:00) ■水曜
奈良の旬食材を活かしたランチ3,000円~/ディナー5,000円



せせらぎの音聴きながらゆるり。
生流茶屋 ふる伊音(いおん)
落ち着いた空間でお茶がいただける町家茶屋「古伊」のお庭にある庭園カフェ。散策に疲れた足を休ませて、せせらぎの音を聞きながらゆるり。ティータイムにぴったりのお店です。
〒榎原市今井町4-6-13 ☎0744-22-2135 ■火~金10:30~17:00、土日祝10:30~17:30 ☽月・火曜 ※10・11月は月曜のみ抹茶和菓子セット(550)円

今井町 迷宮散歩。

さらさら姫とご一緒に!



今西家と環濠



今井町に一歩足を踏み入れると、いつの時代かにタイムスリップしたかのよう。時代劇のロケ地として使われているのもうなずけず。榎原市観光親善大使の「さらら姫」が今井町の見どころをご案内します。

今もゆづくり 時間が流れる 自治都市今井町。

かつて大和の金は今井に七分といわれるほど繁栄した今井町。その始まりは戦国時代にさかのぼり、向宗の寺内町として誕生しました。向宗の御坊稱念寺を中心に近在から多くの商人が移り住み、自衛のために濠を巡らし武力を養いました。2人の商人が織田信長軍と敵対しましたが、その後信長から「万事大坂同様」の特権を許され、幕末まで自由都市として栄えました。しかし明治維新後、その栄華は遠のき、町並みはかつてのまま、今日まで維持されてきました。現在は国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。生活の匂いが感じられる町として、訪れる人と住まう人のふれあいを大切にしたい今井町文化の紹介に力を入れています。

蔵前座敷のある農家風町家
18世紀中頃の建物。裏庭に数寄屋風の蔵前座敷のある土蔵や、主屋には広い土間、煙道などがある農家風の建物です。もとは「米忠」の屋号で金物商。
〒榎原市今井町1-10-11 ☎0744-23-8297 ■9:00~17:00(12:00~13:00閉館) ■無料 ☽月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/25~1/5)

陽米谷家住宅(見学自由)
〒榎原市今井町1-10-11 ☎0744-23-8297 ■9:00~17:00(12:00~13:00閉館) ■無料 ☽月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/25~1/5)

稱念寺
今井町の中心となる寺。現在は十年の歳月をかけて修復作業中です。山門は1877年明治天皇行幸の際に多武峯より移築、太鼓様は1845年建築の建物。

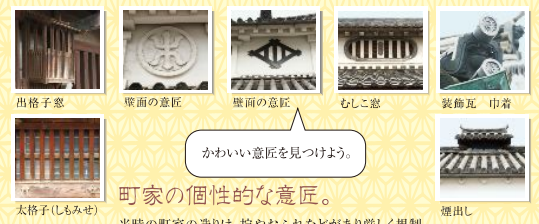
西環濠に面した城郭風建築
棟札銘より慶安3年(1650年)建立。城郭のような構造を別名八つ楯造りといいます。代々惣年寄の筆頭を勤め、一階の広い土間を白洲に見立て、簡易な蔵なども併せていました。今井町西口にあり朝日に環濠がみえます。

今西家(事前予約者のみ拝見)
〒榎原市今井町3-9-25 ☎0744-25-3388(公益財団法人十市県土今西家保存会/10:00~16:00) ■10:00~17:00(最終入館16:30) ■大人400円/中学生以下200円 ☽月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/25~1/5)



今井町マップ 戦国時代、改められた時に見道が利かない筋道に計画されました。

かわいひ意匠を見つけよう。
町家の個性的な意匠。
当時の町家の造りは、捉やおふれなどが厳しく規制されてきましたが、その中で個性的なデザインをうみだしました。散策しながら建築物を観察して、むしろ窓や装飾瓦のデザイン、格子などに着目して、町人達の美意識に触れてください。



*料金はいずれも、税込価格です。詳細は各施設にお問い合わせください。

知らない
まちへ
足のぼそ

特集
1

柎原良

さらさら姫、 飛鳥を翔た 女性たちの 面影を追う。

飛鳥時代、日本が初めて国家創世に踏み出した頃、その牽引力となったのが持統天皇などの女性たちです。彼女らの手によって、新たな都、藤原宮の造営、外交、法制度整備がなされました。文化面でも額田王を代表する女流歌人が感性豊かな和歌を高くに詠みあげました。今も昔も変わらない「キメキを胸に、柎原市観光親善大使」さらさら姫」とともに大和三山の地を訪ねます。



都の大きさを
足で測ろう。

藤原京の1,000分の1サイズの
精巧なジオラマは必見!

藤原宮跡

持統天皇が飛鳥から藤原宮に都を移したのは694年のこと。亡き夫・天武天皇の意志を受け継ぎ造営で、律令国家の確立に欠かせないものでした。701年には文武天皇が刑部親王と藤原不比等らに作らせた「大宝律令」を發布。「日本」という国名が定められた最初の法典でした。710年平城京遷都までの藤原京16年の歴史は、国の骨格が作られた重要な時代だったのです。



明日香村から柎原市を望む

柎原市藤原京資料室
柎原市錦手町178-1 (JAならけん柎原東部経済センター2階) ☎0744-21-1114 ☎9:00~17:00 (最終入館16:30)
無料 ☎月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/27~1/4) ☎あり(無料)

耳成山

香具山



早朝詣で
まささら気分。

柎原神宮

豊かな森に抱かれた外拝殿での朝の参拝はすがすがしく心身が洗われるようです。柎原神宮は大和三山のひとつ、畝傍山の麓にある広大な神域にあり、日本書紀・古事記では、神武天皇が即位した場所とされ、1890年(明治23年)に創建されました。隣接して神武天皇陵や柎原森林遊苑などがあり、さらさら姫たちも学生時代に林間学園や遠足などでよく利用した場所です。

柎原神宮
柎原市久米町934 ☎0744-22-3271 ☎開門時間は日の出~日没*季節によって時間が変わります。*境内自由 ☎無休 ☎あり(普通車500円/1回)



香具山は
畝火ををしと
耳成と
相あらそひき
神代より
かくにあるらし
いにしへも
しかにあれこそ
うつせみも
つまをあらそふらしき

中大兄皇子



柎原市部分マップ

神の恋争いの
逸話が残る。

大和三山

持統天皇の父である天智天皇(中大兄皇子)が詠んだ歌には、昔、香具山と耳成山の神が、畝傍山の女神を巡って恋争いをしたという言い伝えを挙げて、昔も今も変わらぬことよ、という感慨が詠み込まれています。額田王を巡る天武天皇との三角関係になぞらえたのでしょうか。畝傍山・耳成山・香具山の三山を眺めながら、それぞれの心模様を思いを巡らせてみませんか。

畝傍山



甘樫丘展望台より大和三山を眺める

散策のあとのオススメ……

私たちは2015「柎原市観光親善大使「さらさら姫」です。柎原市は、自然の息吹を胸に、つばいに感じられる町です。ぜひ柎原市に遊びにいらしてくださいね!

さらさら姫とは……
柎原市の観光大使として、あつたのちのちにならなりました。

奈良県の食材と眺望が
楽しめるレストラン。
大和三山の畝傍山と香具山を望める同店は奈良県より眺望のいいレストランに認定されています。奈良県産の食材を中心に「地産地消」をコンセプトとしたメニューが楽しめる。特に大和牛やマトボクを贅沢に使用した「里山ステーキ」は絶品!他にも旬の野菜を中心とした和膳もあり、子供から大人まで満足できるメニューが揃っています。



JAならけんファーマーズマーケット
まほろほキッチン
柎原市常盤町6051 ☎0744-23-1301 ☎9:00~18:00 (全業10月3日)
無休 ☎あり(無料)
産直ハイキングレストラン「かかやま」
☎0744-20-3138 ☎11:00~15:00
☎014-00-00-1620 ☎子ども3歳~
小学生6歳~972円
レストラン「キフ」
Festaurant Tokuyuki
☎0744-20-0307 ☎11:30~15:30
☎013-20-1730 ☎22:30~02:00 ☎休
※予約制 ☎月曜日の場合は翌日

※料金はいずれも、税込価格です。詳細は各施設にお問い合わせください。

知らない
まちへ
足のぼそ

特集
1

京都
宇治



千年前の
建造物や
仏像が今に
平等院
鳳凰堂

(世界文化遺産)

平等院が建てられたのは末法思想が広まった平安時代後期のこと。最も豪華を極めた藤原頼通が、極楽往生を求めて当時最高の建築工芸技術を駆使して建立しました。「続本朝往生伝」という平安時代の本には、「極楽いぶかしくは宇治の御寺をうやまえ」と書いているように、当時の人々は鳳凰堂を地上に出現した極楽浄土ととらえていたようです。



平等院
〒宇治市宇治 蓮華 116 ☎0774-21-2861 庭園8:30~17:30、ミュージアム鳳翔館9:00~17:00、鳳凰堂内部拝観9:30~16:10(受付9:10~、1回50名様、20分交替) 鳳園+鳳翔館:大人600円 中学生400円 小学生300円 / 鳳凰堂内部拝観別添300円 無休日なし※最寄りの宇治駐車場などのご利用をおすすめします(普通車700円/1日、8:00~18:00(12月~2月は~17:30))



日本最古の神社建築
宇治上神社
(世界文化遺産)

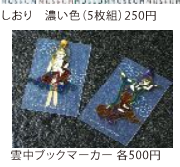
国史の本殿は覆屋の中に内殿三社が収まる日本最古の神社建築です。拝殿は鎌倉時代の優れた遺構で、当時の住宅建築を類推できる貴重なもの。かつては隣接する宇治神社と二社一体の存在であり、平等院建立の後、両社は鎮守社として位置づけられ、多くの崇敬を集めることになりました。

宇治上神社
〒宇治市宇治山田59 ☎0774-21-4634
9:00~16:30 境内自由 無休日なし

色紙台紙御朱印「雪うさぎ」500円
うさぎのおみくじ 300円
※季節・数量限定

※料金はいずれも、税込価格です。詳細は各施設にお問い合わせください。

平安人の極楽



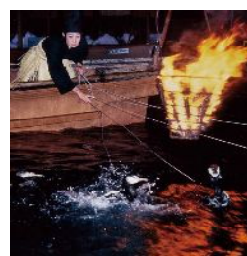
宇治といえば、宇治茶、世界遺産平等院、源氏物語宇治十帖の舞台、宇治川の鵜飼などで知られますが平安時代の昔から貴族の別荘地であり舟遊びや紅葉狩りなどを楽しむ行楽地でありました。今もなお二千年前の平安朝面影が残る宇治で、秋から冬へと移り変わる宇治川旅情を満喫してみませんか？平安朝時代の漁法「鵜飼」を今に伝える鵜匠の澤木万理子さんと江崎洋子さんと一緒に、宇治観光のついでにおきを紹介します。

平安朝面影①鵜飼
平安時代から受け継ぐ鵜飼に奇跡が起こった！
日本初 ウミウのヒナ誕生！！



昨年、宇治で飼育している一組のウミウカップルが卵を産みました！「神経質な鳥で、人間の飼育する環境では繁殖しない」と言われていましたと澤木さん。獣医に相談し卵を人工孵化器へ、「有精卵であつて欲しい」。期待と不安と緊張の日々。そして、ヒナが殻を破る奇跡的な瞬間に立ち会いました。ウミウの人工孵化は日本初。さらに今年も二羽のヒナが誕生しました。ヒナ達のおかあさん代わりになった澤木さんと江崎さん。来年の鵜飼デビューに向けてシーズンオフの9月中旬から特訓が始まっています。塔の島のウミウ小屋に元氣な姿を見に来てください。

※鵜飼についてのお問い合わせは宇治市観光協会まで(0774-21-3334)



平安朝面影②源氏物語古蹟
宇治には源氏物語の宇治十帖古蹟がたくさんあります。三室戸寺から古蹟をめぐって、宇治市内には、柴式部が創作した「源氏物語」宇治十帖を偲んで各帖の古蹟碑が建てられています。それらの古蹟を訪ねてみてはいかがでしょうか。



実物大の牛車や平安時代の調度品のレプリカ六条院の縮小模型の展示。映像シアターでは白石加代子主演による映画「橋姫」(20分)や人形劇映画「浮舟」(20分)を上映しています。

●源氏物語ミュージアム×小倉百人一首殿様「時雨殿」連携企画「柴式部の和歌と物語」展 柴式部と源氏物語 9/30(水)~11/29(日)開催。当館企画展では「柴式部と源氏物語」をテーマに、作者柴式部の足跡と産地に迫ります。嵐山にある「時雨殿」では、和歌と物語の両面から柴式部をひもときます。是非、両館あわせてご覧ください。

〒宇治市宇治東内45-26 ☎0774-39-9300 9:00~17:00 ※入館は16:30まで 大人500円 小人(小・中学生)250円 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 あり(普通車100円/30分)



宇治茶と

対鳳庵

香り高い宇治茶を季節の和菓子とともに日本庭園に開かれた数寄屋造りの本格的な茶室で平等院風風堂に相對していることから、対鳳庵と名付けられました。茶道連盟の先生によるお点前で、どなたでも気軽に宇治茶本来の美味しさを体験できます。



対鳳庵(宇治市常茶室)
 宇治市宇治塔川1-5 ☎0774-23-3334 (宇治市観光センター) ■1/10~1/20(期間中無休) 10:00~16:00 ※最寄りの宇治駐車場などのご利用をおすすめします(普通車700円/1日)
 薄茶500円、お手前体験1,200円(月に数回煎茶の日もあり)
 ※体験は3日前までに要予約。
 ※お菓子は季節によって異なります。

器と

shop&gallery

朝日焼窯元 shop&gallery
 宇治市宇治山田11 ☎0774-23-2511
 10:00~17:00 月曜(祝日の場合は翌日) および毎月最終火曜あり
 朝日焼作陶館(体験要予約)
 宇治市宇治山田11 ☎0774-23-2517
 10:00~13:30(相談に成じます)
 土ひねり体験
 3,240円~(幼稚園の年長さんくらいから/時間は90分程度)
 電動ロクロ体験
 3,780円~(小学1年生くらいから/時間は90分程度)
 絵付け体験
 3,240円~(3歳くらいから/時間は30分程度)



急須 27,000円

窯元は宇治川を隔てて平等院を望む景勝地にあります。慶長年間開窯と伝えらるる遠州七窯のひとつ。伝統を受け継ぎながらも無駄を削ぎ落したフォルムの茶陶は美しくまさに一生涯もの。陶芸教室の草分け的存在です。



朝日焼の登窯「玄窯(げんよう)」



石臼挽き十割蕎麦 しゅぼく
 宇治市宇治東内13-1 ☎0774-22-5470
 11:30~15:00(売り切れ次第閉店) 月曜(祝日の場合は翌日)



はいから御飯 390円
 カッパ好みを使用し、関西人好みのコレキリリとした辛さが細切り蕎麦のど越しを引き立てます。

しゅぼく

京都の「なかにん」の蕎麦に衝撃をうけ修行したという店主西村さんがつくるのは「つなぎを切使用しない手打ち十割蕎麦の香り高い逸品」だ。しゅぼくには、利尻昆布と薩摩産のカッパ好みを使用し、関西人好みのコレキリリとした辛さが細切り蕎麦のど越しを引き立てます。

宇治川の風光明媚な景色にうつとりしながらスイーツやお茶を楽しめるのも宇治観光の魅力のひとつです。宇治茶の歴史は鎌倉時代に始まり、千利休がその品質を高く評価したこと、宇治茶生産者は日本茶の品質向上に努力してきました。今も宇治川や平等院周辺には茶師の住宅や老舗茶舗が並び、お茶の伝統を守りつつ現代人が楽しめるお茶文化を多彩に追究して、訪れる人を楽しませてくれます。



創業は平安時代末の永暦元年(西暦1160年)。建物は江戸時代の町屋の遺構といわれています。店の間には数百年を経た茶壺が並び、一休和尚より賜った「初代通圓の木像が祀られています。足利義政・豊臣秀吉・徳川家康などの諸大名も、この茶屋に訪れたことが記録に残る老舗で、現在が「甘味処」としても人気のお店です。



さわらびセント 900円(抹茶ぜんざい+茶団子)
 宇治市宇治東内1-2-43 ☎0774-21-2443
 年中無休



お食事

通圓

一休和尚も食べた? 人気のお茶 甘味処



見どころいっぱい! 中国風情が漂う! 黄檗宗大本山 萬福寺
 1661年に中国僧臨元隆崎(いんげんりゅうき)禪師が開いた寺。加藤清正の美術はすべて中国の明朝様式で、印刷茶室や料理、臨元豆、西風、蓮根、孟宗竹、木魚などは臨元が日本にもたらしたものである。中国の精進料理「普茶料理」は日本のもので、イメージが異なります。見目美しい料理の数々は、高タンパク、低カロリーで、栄養面にも優れ、同席する人々にも感謝し、楽しく食べることが意識がとられていきます。
 宇治市五辻通圓 ☎0774-21-2000
 あり(普通車500円、バス通圓500円、小学生300円)



秋の行楽弁当~さわらび~ 2,160円(9/1から紅葉シーズンの期間限定)



お持ち帰り折詰 2,500円

抹茶料理 辰巳屋
 宇治の紅葉狩りのお供に辰巳屋のお弁当を。
 茶問屋として発祥した辰巳屋は創業1840年。大正2年に料理屋を始め、以来抹茶を使った京懐石を提供して来られます。お持ち帰り折詰 2,500円。(前日迄に電話にて要予約)
 ※料理内容は季節・仕入れにより異なります。
 宇治市宇治塔川3-7 ☎0774-21-3131
 11:00~14:30(L)、16:30~20:00(L)
 水曜不定休 正月あり(無料)



紅葉の美しい「琴坂」ともに人気 曹洞宗 興聖寺
 参道は、脚を流れる谷川のせせらぎが琴の音に似ていることから、琴坂と呼ばれ、紅葉の名所として親しまれてきました。開創は遠く、京都の深草に建てた最初の禅院で、戦乱で廃絶。1648年に流寇深草水井高政によって宇治の地に再興されました。茶人、もともと高政は、山水を取り入れて現存する茶室の境内を築きました。
 宇治市宇治山田27-1 ☎0774-21-2040
 9:00~17:00(室内最終受付16:30) 年中無休(年中無休) 室内拝観料100円(正月と法要行事のときは中止) 年中無休(あり)(無料)

抹茶やほうじ茶本来の旨味を堪能できる。十字が印象的な睡蓮をくぐると、昔ながらの町屋の重厚な土間の空間が、その先にモダンなカフェがあります。店内は開放感溢れる雰囲気、中庭にある樹齢200年を超える立派な黒松が望めます。スイーツは甘みを抑えた抹茶本来の旨味を堪能できます。セットメニューはスイーツ付きでおくち感あり。



平安時代からの名勝 紅葉が美しい京の「花の寺」 三室戸寺

京の花寺と言われる四季折々の花が楽しめる三室戸寺の紅葉はまた格別その美しさは平安時代から有名でした。本尊は手観音、西国観音堂、十帝の礼所。●秋の特別拝観「紅葉と観音の足」の裏を拝する会 1(10/11)29(10/29)までの土日に開催されます。見る事の少ない観音様の足の裏を特別に見ていただけます。
 宇治市英徳通谷21 ☎0774-21-2006
 16:00(11/13) ※拝観受付15:30まで 毎年10月17日公開 別途300円(あり) 普通車500円(あり)



抹茶うどん(湯)セット980円
 生茶ゼリイ(抹茶)740円

中村藤吉本店
 抹茶やほうじ茶本来の旨味を堪能できる。十字が印象的な睡蓮をくぐると、昔ながらの町屋の重厚な土間の空間が、その先にモダンなカフェがあります。店内は開放感溢れる雰囲気、中庭にある樹齢200年を超える立派な黒松が望めます。スイーツは甘みを抑えた抹茶本来の旨味を堪能できます。セットメニューはスイーツ付きでおくち感あり。
 宇治市宇治番番10 ☎0774-22-7800
 10:00~17:30、カフェは11:00~17:30(L017:00)
 ※季節により変動あり 年中無休(あり)(無料)